

1. 件 名：東北電力株式会社東通原子力発電所の原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和3年9月1日 13:30～15:15

3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

東北電力株式会社

本店 原子力部 課長(原子力防災担当) 他3名

5. 要 旨

東北電力株式会社から、令和3年10月8日に予定されている同社東通原子力発電所における原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容(防災業務計画の記載との整合)
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)],[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁から、訓練シナリオに対し、能力向上を促す実効性のある事故シナリオとしている考え方を詳しく示すこと、また、防災業務計画に規定されていない訓練の項目について、来年度以降も実施する場合には、防災業務計画の見直しの必要性があることを伝えた。

東北電力株式会社から、本日の面談を踏まえ、対応する旨回答があった。今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と東北電力株式会社の訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料：

資料1 訓練計画に係る面談(5週間前)について